

■ サプライチェーン基盤強化支援事業

現場改善のための基礎講座

「現場改善ワークショップ参加企業による工場見学会」（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、小規模部品メーカーにとっても、生き残りをかけ次世代自動車によるビジネス変化に対応していく必要があることから、企業体質の強化や客先への提案力の向上を図るため、サプライチェーン基盤強化支援事業の一環で、小規模部品メーカーを対象とした現場改善支援事業「現場改善のための基礎講座」として、「5Sの再挑戦及び現場における3つの管理セミナー」と「現場改善ワークショップ」を内容とした現場改善支援活動を実施しています。

今回、今年度のセミナーを受講された企業からワークショップに参加して現場改善を進めたい企業の皆様を対象に、ワークショップを開始する前に、他社の良い事例を観ることで、自社の現状や弱みを認識したり、活動事例を参考にすることによって、5S活動などのイメージができて、改善の糸口を見つけられるよう、5S活動の模範となる工場として株式会社スズキ部品製造様のご協力により工場見学会を開催しました。

■日 時： 2026年7月8日（水）14時～15時30分

■場 所： 株式会社スズキ部品製造

■参加者： 4社／7名

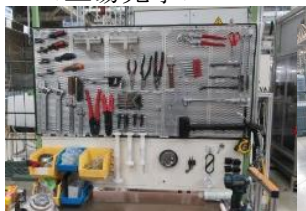
<開会>



<㈱スズキ部品製造様説明>



<工場見学>



<挨拶>



<質疑応答>



【参加者の声】

- 区画の色分け。変化点管理ボードや、汚れが分かる様に床を白にしているところが参考になった。
- 整理整頓がされていた。
- ラインの色で置いてある物が何かわかるなど、ライン1つとっても意味があり効率的だと思った。また、白い床はすばらしいと思った。
- 実際の現場を直接見ることができて良かった。今後、他社の製造現場と比較する際の参考にしたい。
- リフトが入る部分は歩車分離になっている。各工程で変化点管理ボードによる人の変化管理がされていた。
- ラインの線引きや明示備品の集中置き場、職場のレイアウト図など応用できそうな部分もあったが、できれば作業動線や機械回りが見たかった。回りから見えない部分の5Sが気になった。
- 全体的にあるべき場所へしっかり収まっている感じがした。変化点ボードが情報の共有にとっても良いと思った。